

新型コロナウイルス警戒信号（ライトアップ）を 官民連携で表示開始

河内長野市では、大阪府が5月11日から実施する「新型コロナ警戒信号」に係るライトアップに併せて、官民連携による表示を行い市民の皆様への周知を図ります。

【経緯】

大阪府では、休業要請や外出自粛要請を段階的に解除するための府独自の基準、いわゆる「大阪モデル」の達成状況について、大阪府ホームページや通天閣や太陽の塔などを活用したライトアップを行います。

本市におきましても、天野酒を製造販売している西條合資会社・西野修平大阪府議会議員からご発案いただき現在の新型コロナウイルス感染拡大状況を、より分かりやすく多くの市民の皆様へ周知するため、大阪府の取り組みに併せて、同様にライトアップを行うことを決定しました。

なお、ライトアップにつきましては、高野街道酒蔵通り沿いにおいて官民連携により実施します。9日の設置作業には島田河内長野市長・西野大阪府議会議員も大阪モデル達成状況のPRに役立てばと現地で設置作業に立ち会いました。

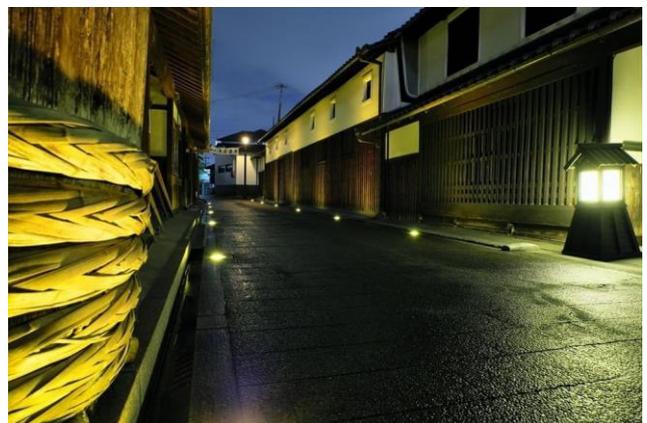
【実施場所】

河内長野駅前「高野街道酒蔵通り」

【実施期間】

令和2年5月11日(月)～5月31日(日)

※ライトアップは日没後から



問い合わせ 河内長野市 自治安全部 危機管理課

電話：0721-53-1111